

お地蔵さん 春号



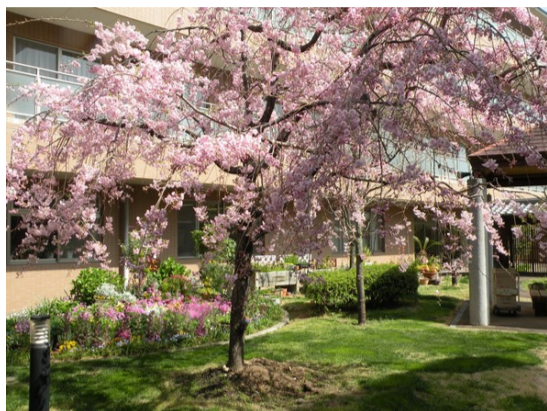
—基本理念—
 多年にわたり社会の進展に寄与されてきた高齢者の尊厳を保持しつつ、自立と豊かな生活を支援します。
 —行動方針—
 「あんしん」、「ぬくもり」そして「やさしさ」
 「あんしん」・・・笑みを絶やさず、笑顔であいさつ。
 「ぬくもり」・・・手を添え、手の温もりを伝えます。
 「やさしさ」・・・目を見つめ、「気づき」で見守ります。

令和四年度もエルホーム芦屋を
 よろしくお願いいたします。

新年度に際しまして、一言ご挨拶を申し上げます。平素は、エルホーム芦屋の事業運営に多大なるご理解とご協力を賜りまして、ご入居者さま・ご利用者さま・ご家族の皆さま、行政・関係機関や地域の皆さま、ボランティアの皆さまに心から御礼申し上げます。

昨年度も新型コロナウイルス対策に終始した一年でございました。皆さまにもご心配・ご不便をおかけ致しました。

今年度もまだ新型コロナウイルス対策は、継続せざるを得ず、気をゆるめることなく感染予防に向き合っております。そのような中でも、ご入居者・ご利用者さまの日々が「あんしん・ぬくもり・やさしさ」につつまれ、彩のあるご生活となりますよう気持ちをひとつに頑張ります。皆さまには、今年度もエルホーム芦屋応援隊として、ご理解・ご協力、ご支援・ご指導等その他叱咤激励をよろしくお願いいたします。



ケアハウス 心に太陽を、唇に歌を

ケアハウスでは、毎週日曜日の午後に地域交流スペースでカラオケを開催しています。感染予防のため『マスク着用』『座席の間隔を空ける』『マイクを使わない』と、ちよつと変わったカラオケなのですが、スクリーンに大きく投影された歌詞を見て、皆さん楽しく歌われています。

はじめは、昭和歌謡や唱歌などお馴染みの歌がよく歌われていましたが、最近では「ピンクレディー」や「あみん」もレパートリーに加わり、皆さん元気があふれています！



特養二階 バレンタインデー

二月のイベントと言えば『バレンタインデー！』という事で、日頃の感謝や季節を感じて頂く為に二月十五日に皆さんには、チョコ味のデザートを召し上がって頂きました。

チョコプリンの周りにホイップクリームやバナナ・アイスクリーム・クッキーをのせて、さらにチョコソース・チョコチップをたっぷりかけた『チョコレートパフェ』を職員がかわいくトッピングしました。職員から感謝の気持ち等を伝えて渡し、皆さんからは「甘くて美味しい」「お皿いっぱいね！」と驚くコメントもあり、喜んで召し上がって頂きました。皆さんと職員も楽しいひとときを過ごすことができました。



笑流食堂

ディサービス



一月には、今年初の「笑流食堂」をオープンしました。メニューは、その年の幸せを願う食べ物である『年明けうどんと変わり稲荷御前』でした。当日、お越し頂いたご利用者様からも「縁起が良い食べ物だね」と今年の幸せを願い、温かいうどんを召し上がられ、心も身体もポカポカになって頂きました。二月については、新型コロナウイルス感染対策といまして臨時休業とさせて頂きました。三月には『抹茶クリームサンド』を味わっていただきました。少し大きなサンドではありませんが、皆さま、口の周りが白くなりながらも、上手に召し上がられました。



段々と暖かくなり外出日和となってきましたものの外出する機会も減り、なかなか満足いただけようなサービスの提供が出来ない状況ではありますが「コロナに負けるな！」を合言葉にスタッフ一同頑張っていますので、これからもよろしく願います。



抹茶クリームサンド

特養二階 新年会



二月七日恒例の『新年会』をしました。メニューは『ひとり鍋』と、いうことでお一人ずつ鍋をご用意させて頂きました。その場で火を通して

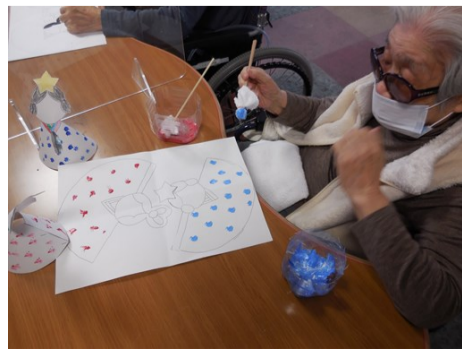
「熱々」で提供、熱いので気をつけて下さいねとお声かけをしながら配膳いたしました。すると、皆さま「美味しい」と言ってくださり、普段食事があまり進まない方もハイペースで召し上がっておられました。寒い季節には、ぴったりのお鍋にご満悦の皆さまを見ると、アツアツのお鍋だけに職員も「ホット」しました。これからもいい企画をいたします、お楽しみに！



特養四階 手作りひな人形



三月は、ひな祭りということで皆さんでひな人形を手作りしてお祝いをしました。皆さま一生懸命、思いのひな人形を作っておられました。ひな人形はフロアにひな壇を作つて飾りましたが、なかなかの出来栄えでびっくりしました！最後は、ひな祭りの歌を合唱し皆さま自然に口ずさみ歌っておられました。お昼御飯は、ちらし寿司と蛤のお吸い物、おやつに菱餅とひな祭りを満喫し、皆さまには季節を感じて頂き、笑顔あふれる会になりました。



新型コロナウイルス感染症対策の為、各施設では感染対策をしながらご生活に彩をと工夫をこらして行事を行っています。ホームページの施設ブログの中でもご様子をお伝えしております。是非ご覧下さい。



老健 アフタヌーンカフェ

二月に『アフタヌーンカフェ』の行事を行いました。季節のイチゴをケーキに添えて、コーヒーは皆さまの前でドリップし、ミルクフォームを加えてカプチーノにして、ご希望の方には簡単なラテアートを施して召し上がって頂きました。当日は、食堂にコーヒーの香りが広がり、ゆったりとしたBGMにまるで本格的なカフェに来たような気分とおっしゃる方も。「美味しかったよ」との言葉もたくさん頂けました。



エルホーム芦屋のシンボルマークについて小話

シンボルマークは、『行動方針「あんしん・ぬくもり・やさしさ」をハートで表現し、エルホーム芦屋がそのハートを運ぶ鳥となる姿をデザインしています。ブルーは芦屋の海、グリーンは芦屋の山をイメージ。芦屋の地に根ざした施設を目指します』というコンセプトのもと作られました。令和四年度四月一日新入職員の入団式を行いました。新たな職員を迎え、職員一同、芦屋の地で皆さまにあんしんとぬくもり、やさしさをお届け出来ますように支援してまいります（新入職員の紹介は夏号お地蔵さんにて紹介予定です）



職員研修 「頸部聴診法で嚥下音を聞く」



二月二四日に職員研修を行いました。頸部聴診法とは、摂食嚥下障害の評価方法の一つです。嚥下（ごつくん）する際に生じる嚥下音や呼吸音を頸部に当てた聴診器で聴診します。異常音が聞こえれば、誤嚥している可能性があるため、食事形態や一口の量、ポジション等を調整していきます。今回は、DVDを使用し、嚥下する際の正常音、異常音の違いを耳を澄ませながら聞き分けます。そして、いざ実践。看護師や介護職員、相談員等の

のたくさんの方々が参加しているため、聴診器を使用するのも初めてな方ばかり。まず看護師から聴診器の使い方のレクチャーを受け、次に自分の音、お隣の音の音を聞きました。皆さま、聴診器に「こんなに音が聞こえるんですね」と、びっくり。まだまだ、正常音と異常音を聞き分けるのは難しいですが、今後も研修の回数を重ね、スキルアップしていきます。

（特養 植田管理栄養士）



新人職員紹介



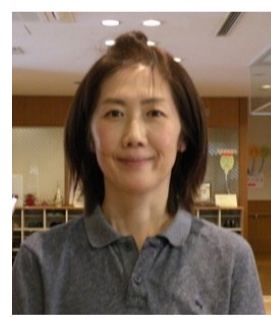
特 養

かわばた なみこ
川畑 奈美子
(看護職員) R4. 2. 10入団
①お菓子作り カラオケ
②焼肉 お寿司
③笑顔で頑張ります、
よろしくお願ひします。



老 健

やまぐち ゆかり
山口 ゆかり
(清掃) R3. 11. 6入団
①ベランダガーデニング
②韓国料理
③よろしくお願ひ致します。



★介護職員募集中★

ご家族、お知り合いの方で「福祉の仕事」に関心のある方がいらっしゃいましたらご紹介頂きたくよろしくお願ひいたします。正職員・非常勤職員ともに募集中です。まずは、ご連絡ください。

- ①趣味
②好きな食べ物
③みんなに一言



行事予定

<地域交流関係>

地域交流スペースの行事

休止中です

4月1日現在、地域交流スペースでの行事、お部屋の貸し出し、喫茶営業も引き続き自粛しております。エルホーム芦屋をご利用のグループも現在は活動休止中で今のところ再開の予定は未定です。また再会できる日を楽しみにそれまでお元気にお過ごしください。

尚、再開のお知らせは、エルホーム芦屋のホームページにてご確認くださいませ。ご協力よろしくお願い致します。

<オレンジカフェフォーラム>

現在、エルホーム芦屋地域交流スペースの使用は控えておりますので、出張オレンジカフェとして実施を予定しております。詳細は、ホームページで都度お知らせ致します。

令和4年4月からも、感染症予防対策として、ボランティアの受け入れは、ご遠慮頂いております。芦屋市ひとり役活動、現在は、屋外での活動と一部の屋内の活動に限っております。引き続きナルク芦屋さん（売店運営と屋内水やり）なでしこグループさん（花壇のお世話）、増田さん（折り紙カレンダー）のご支援を頂きありがとうございます。

今後は、新型コロナウイルスの収束の動向により、段階的にボランティアや地域交流スペースの利用等の再開を検討してまいります。収束にはいましばらくかかりそうです。

オレンジカフェは、コロナ禍のため西蔵集会所に出張して開催していません。一月二十八日は、新型コロナの為に巣ごもり生活が多くなり、体力や気力が低下されたという声もよくお聞きします。フレイルについて簡単にお話をし、講談「阿武松緑之助」をお聞き頂きました。講談を聞いて、イメージセッションを働かせて想像する。頭の体操です。お相撲さんのお話で皆さま馴染みがあり楽しんで頂いた様子でした。二月二十五日は、認知症について学ぶ機会として「認知症の人の気持ちく思いを理解してかわる」のDVDを鑑賞しました。感想をお聞きする中で、参加者から介護の実体験で苦労したお話や年齢を重ねる中で思うこと、体験談等もあり、共感したり参考になるお話にまだまだ聞きたい！と思いましたがお時間となつてしまいました。三月七日には、オレンジカフェ懇談会として、いつもお手伝い頂いている浜町民生委員・福祉推進員の皆さんに地域ささえあい推進員の池原様も参加頂き、令和四年度の運営について検討しました。今暫く、西蔵集会所に出張して実施させて頂きます。皆さまが「つどえる場」として感染対策にも留意しながら続けていければと思っております。次回は、四月十五日春の折り紙です。ご参加お待ちしております。



オレンジカフェフォーラム



ボランティアの皆さま、ご支援くださった皆さま、いつも本当にありがとうございます！ 職員一同

リングフル回収のお願い

車椅子との交換を目指して集めている空き缶のリングフル、三月末現在で二リットルペットボトルで一〇二〇本となつております。目標の一二五〇本（七五〇キロ）まであと二三〇本です。玄関に回収箱を設置しておりますのでお持ち頂ければ幸いです。宮川幼稚園様、尼崎信用金庫様、南宮郵便局様、西蔵こども園様、芦屋ランドゴルフ協会様、近隣町内会の皆様ありがとうございます。今後ともご協力よろしくお願い致します。

あわせまして、倉橋様ご依頼にて、ペットボトルキャップの回収に法人としてご協力することとなりました、玄関に回収箱を設置しておりますので、よろしくお願いたします。

★ご支援くださった方々のご紹介

Ⅱ 寄贈品Ⅱ 安達様
当法人の運営にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。

★編集後記

令和四年新年度初めての「お地蔵さん」をお届け致します。エルホーム芦屋では、春の花々が咲いて気持ちが良い季節となりました。新型コロナウイルス感染症対策は、まだまだ必要ではありますが、ご入居の皆さま・ご利用者皆さまに季節を感じて頂いたり、楽しんで頂けるように各事業所で実施した行事や地域事業での活動等を紹介してまいります。次回の発行は令和四年七月十日の予定です。お楽しみに。ご意見、ご要望等ございましたら左記までお寄せ下さい。また、ホームページでも色々ブログアップしています。ご覧ください。



エルホーム芦屋 HP

※ 本広報誌に関するお問い合わせ、ご質問につきましては左記連絡先までお問い合わせください。

【電話】 〇七九七ー三五一八三四ー
【担当】 地域事業推進グループ 宮下まで

いつもありがとうございます